



RI 第 2 6 1 0 地区 井波庄川ロータリークラブ会報

2010-2011 年度 No. 1 1

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、(レイ・クリンギンスミス会長)

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2010-2011 年度 会長 山本武夫、幹事 助田幸雄

2010-2011 年度 RI テーマ



「地球を育み、
大陸をつなぐ」

例 会 記 録

第 1 5 4 1 回例会

平成 2 2 年 9 月 2 2 日(水) 井波文化センター

1. 点 鐘 会長
2. ソング 我等の生業
3. ゲスト：ロータリー国際親善奨学生・楠本郁恵さん



4. 会員卓話：小西勝会員
5. 会長の時間：ようやく涼なくなってきましたが、今度は秋雨前線、雨の心配が出てきています。本日は、「中秋の名月」ということですが、天気が良くないので残念です。さて、国際親善奨学生の楠本さん、ようこそ。いよいよこれから、アメリカでの研究生活がスタートされるわけですが、是非とも頑張って頂きますようお願いしています。幹事が早退ですので、報告を 1 つ、地区大会の、RI 会長代理が決まりました。東京神田 RC の多田宏(ひろむ)氏で、2009-2010 年度 2580 地区ガバナーです。それから、各テーブルに、会員勧誘用のパンフを見本として置いてあります。先日、菊林会員が退会され、20 名を割ってしまいました。

た。このパンフも是非活用されて、入会者を獲得するために、宜しくお願い致します。早く 20 名に復帰させたいと思っています。また、この前の日曜日に、高瀬神社奉納剣道大会があり、長谷川新世代委員長・助田副委員長と行ってまいりました。写真を両名に取ってもらい記録を持ってまいりましたので、ご覧ください。あの素晴らしい高瀬神社の境内で、子供たちが一生懸命剣道をすることは、立派な青少年の健全育成に役立つものと考えます。来年度に向けての是非、協賛を続けていきたいものです。(あとから)木村英典会員からは、今回もまた、たくさんの資料を提供いただきました。有難うございます。

6. 親睦委員会報告(岩崎委員長)：10 月 20 日、秋の親睦旅行について、1 案が岐阜・鬼岩温泉、2 案が白山・中宮温泉です。次週には皆さんの出欠をとり、行き先を決定したいと思います。



7. その他(三谷会員)：先日の「ロータリーの友」のヒゲについて。『鬚』は、あごひげ、『髭』は、くちひげ、『髯』は、ほおひげ、でした。

8. ニコニコBOX(本日 6 名 12000 円)

小西会員：楠本さんようこそ。来月渡米、元気で。

坂井会員：長い間欠席お詫び。イタリアに温泉泥の視察に行ってきました。本場のワインも美味しかったです。

岩崎会員：先週、砺波地区新人戦で、井波中女子バスケット優勝、男子は3位、県大会出場します。

河合会員：手術後の10カ月点検行ってきました。

山本会長：楠本さんようこそ。これから研究生活頑張ってください。

助田幹事：遅刻して、早退お詫び。

9. 委員会報告①出席委員会：19名中14名出席（調整後73.68%）



卓話「ご挨拶」国際親善奨学生 楠本郁恵氏

小西勝会員：今日は、私の卓話時間でしたが、ちょうど、当クラブが推薦したロータリー財団国際親善奨学生の楠本さんがゲストでお越しいただけると聞いていましたので、私の卓話の時間の一部をスピーチをお願いいたします。楠本さんは、私の年度で推薦し、斎藤年度で奨学生に合格し、山本年度で派遣される(10月9日に渡米)という3代にご縁があります。この国際親善奨学生や、事務局の阿部さんのような青少年交換留学生、米山記念奨学生は、ロータリーの看板となり、入会勧誘などの話題性としても非常に評価の高いものです。会員の子息女で、該当あればぜひ応募してもらいたいものです。また、残りの時間を、先の地区協で、代理で財団・米山の分科会に出て、素晴らしいDVDを頂いてきたので、高瀬先生の協力を得まして皆さんに見て頂きます。



楠本郁恵氏：今日は、このような機会を与えてくださり、小西様はじめ皆様に感謝申し上げます。さて、いよいよ10月9日に成田を出発し、アメリカのボルチモアに向かいます。以前、井波庄川ロータリークラブから推薦を受けて、合格し、その後留学先が決定するのに、時間がかかりました。ようやく留学先や、ロータリーの受け入れ地区(7620地区)が決まりましたので報告させていただきます。先日、2610地区の同じ奨学生の壮行会がありました。その時作成した自己紹介用のチラシをお持ちしましたので、ご覧ください。

さて、私の研究テーマは、人間の脳についてです。人間は喜怒哀楽の感情をいろいろ表現しますが、その時の脳のメカニズムを知りたいのです。大学院では、脳と嗅覚系について研究しましたが、喜怒哀楽との関連付けには至りませんでした。有名な研究に「パブロフの犬」というのがありますが、犬は餌を前にするとよだれを出します。ある時から、チリンと鐘の音をさせてから、餌を出すようにすると、今度は、チリンと鐘の音をさせるだけで、犬はよだれを出すようになります。報酬系のメカニズムは、脳からドーパミンという神経伝達物質が出るということはわかっていて、このドーパミンを起点とした情報処理能力について、薬物依存があるとこのドーパミン・ニューロンに長期的変化が現れることが分かっています。

その研究の第1人者である、アントネル・ボンチ先生の下で勉強したいと思っていた時に、ロータリー財団国際親善奨学生のことを知り、今までの嗅覚系から一歩進んで、視覚系、さらには報酬系と結び付ける情報処理の脳の研究をするために応募しました。先生の研究先が移動もあり、NIDH(National Institute on Drug Abuse 国立研究所薬

物乱用部門支所)のリーダーとして赴任されて、そちらが研究先になります。井波庄川ロータリークラブから推薦され、2610 地区から選んで頂いてほんとに感謝しております。御承知の通り、近年の経済不況で、国の予算が少なくなる中、自分の研究のチャンスは、このような資金的なバックアップがないとつかめません。私も奨学生になればこんな研究もできないでしょう。この制度は海外で研究をしたいと思う学生を支える素晴らしい制度だと思います。



先日、2610 地区の壮行会があり、8 名の同期の奨学生が一堂に会しました。留学先は、米・英・伊・インドなどで、富山・石川ゆかりの人が海外で勉強するという一方で、何か元気が出てきました。これから研究者として、よい研究をしていかなければならないのはもちろんのこと、その時もらった「奨学生のしおり」にもありましたが、その心構え・過去の奨学生の報告などを聞かせてもらい、他の人に役立つように研究をしていきたいと強く感じました。

少し前に、ホストの 7620 地区から、メールが来て今度行くボルチモアにも、薬物依存の人が多く、研究に役立つなら、紹介するというお話も頂きました。ロータリークラブのお陰であることを、改めて感じさせて頂きました。年 25000 \$ を支給されるということですが、一生懸命頑張ってきたと思います。

本日は、有難うございました。(井波庄川ロータリークラブから、激励金をお渡しいたしました)

(資料・スライド・卓話を抜粋：山本)



DVD 鑑賞・・・小西会員

「心をつないで、世界へ

～ロータリー米山記念奨学会の学友たち～」

制作：2009 年 7 月

所要時間：15 分

内容：中国、台湾、モンゴル、ネパール、スーダン出身者お、顕著なる活躍を遂げる 5 人の学友を中心に紹介。(中国学友会設立総会の様子も収録)

